

グロー放電発光分光分析装置



グロー放電発光分光分析装置

(株)堀場製作所製

マークス型高周波グロー放電発光表面分析装置 GD-Profiler 2

平成27年度導入

地域オープンイノベーション促進事業
(経済産業省)

【主な用途・仕様】

医療用器具、部品では生体適合性、耐食性、撥水性などの表面特性が重要であり、それらを付加するためにプラズマ処理等のドライプロセス、めっき等のウェットプロセス、塗装などが用いられています。また、自動車・半導体・エレクトロニクスなどその他様々な分野でもこれらの表面処理が広く利用されています。

新規製品の開発ならびに品質管理を行うためにはこれらの表面状態を解析し、最表面から内部までの組成変化を知ることが重要です。本装置では、これまで他の手法では難しかった試料表面から約100ミクロンの深さまでの元素プロファイルを短時間に高感度で測定することができます。

高周波出力：0～300W

ガス圧力：0～1,000Pa

パルス制御：〈周波数〉1～100Hz、
〈Duty〉5～50%

アノード径（測定径）：4mm

分析元素：H, Li, Be, B, C, N, O, F, Na, Mg 他 計45元素

【担当部署】 化学材料表面技術部：化学表面グループ

【設備使用の項目・使用料】

グロー放電発光分光分析装置

【受託試験の項目・手数料】

グロー放電発光分光分析